

地域支援だより

平成28年3月4日

第61号

# きらりNet

秋田県立秋田きらり支援学校  
地域支援部

## 相談する力



私は、隣接する秋田県立医療療育センターの総合相談部・地域療育支援部と発達障害者支援センターに派遣されて、様々な相談を受けています。相談業務を通して多くの学びがあります。

誰もが、楽しいうれしい気持ちでいたいと願います。しかし、辛い、悲しい、嫌だと感じることもしばしばあります。このようなネガティブな感情は良くないこととして排除したいと思うのですが、ネガティブな感情こそ、自分で認める、他の人に認められることが必要なのです。なぜならネガティブな感情は大切にされると、次に向かっていく力のもと、つまりポジティブな思考につながるからです。

出来事は過去になっていきます。

過去になっていく時間が、その出来事に意味を与えていきます。

過去の出来事は変えられないけれど、意味は変えられます。

明日の自分が過去の自分を変えていくことができるのです。



「辛くても頑張る」のではなく、「辛かったら相談しましょう」

過去が現在、未来に対してプラスの意味をもった時、私たちは自分の力で生きていこうとする気持ちになれるのです。

誰かに相談することは一人でできないからとか弱いからではなく、よりよく生きていこうとする力があるということです。

相談する力は、私たちに必要な力であり、子どもたちにも付けたい力です。

相談は、相談する人、受ける人お互いを成長させてくれます。



教諭（兼）教育専門監 跡部 咲子



## 地域とともに

副校長 籾山 節子

秋田きらり支援学校は開校から6年となり、少しずつ地域とのつながりもできてきました。ここではその様子を御紹介します。

### ◆かがやきの丘祭り◆

一学期終業式の夕方に開催している「かがやきの丘祭り」も5回目となり、地域の皆様にも夏のお祭りとして知っていただけるようになりました。今年はいにくの雨天で予定より1時間早い開始となりましたが、地域からもたくさんお出でいただき一緒に楽しんでいただくことができました。



### ◆介護老人福祉施設「かみの里」訪問◆

かがやきの丘の隣にある「かみの里」を小学部6年生が初めて訪問。学校紹介や日頃の学習の様子を発表したりして交流を深めることができました。



### ◆地域のJA直売所での作業製品販売◆

中学部の作業学習で作っている「油グッバイ」を地元JA直売所に置かせていただいています。アンケートをとって製品の改良もしています。「買ってくださ〜い!!」



### ◆地元上北手小学校との交流及び共同学習◆

地元上北手小学校とは、3年生と毎年交流の他、教科学習や居住地校交流で仲良くなり、笑顔いっぱいのとてもいい時間を過ごしています。

(きらりNet 59号もご覧ください。)

今後とも、本校へのなお一層の御理解と御支援、何とぞよろしくお願いたします。



## 教育専門監のコーナー

1年間ありがとうございました。来年度も皆様のニーズにお応えできるよう、的確な情報発信に努めてまいりますのでよろしくお願いいたします。

秋田きらり支援学校に相談・見学の希望がありましたら、下記まで御連絡ください。

教頭 石川 純子 地域支援部 佐藤 忠浩

住所：〒010-1407 秋田市上北手百崎字諏訪ノ沢3番127

E-mail：kirarisen@akita-pref.ed.jp

電話：018(889)8573 FAX：018(889)8575

「きらりNet」は本校ホームページから閲覧することができます。

<http://www.kagayaki.akita-pref.ed.jp/kirari/index.html>

